

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
1部全学年 2部全学年	専門教育演習	担当教員	
サブタイトル	探究心と協調性を高める研究活動	単 位 数	2
授業形態	演習	出席要件	
開講時期	(1部) 2年間 (2部) 3年間		
到 達 目 標			
<p>専門教育演習（グループ研究）には、2つの目的がある。</p> <p>①今日の保育現場が抱えている諸問題や課題について、または幼児教育の領域に関することについて研究テーマに選ぶ。そして、指導教員の適切な指導を受け、納得のいくまで探求することである。</p> <p>②人間形成の基礎となるグループ活動を通じて、人と人との調和をはかりながら、本校が求める教育理念である「和の精神」に合致した人間性を形成していくことである。</p>			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
<p>幼児教育や保育の諸問題をテーマとして真摯に研究する過程で「①幼児教育に対する情熱及び責任感を身につけ」、グループ活動を通し「③豊かな人間性を身につけ」る。その成果を発表し、論文にまとめることは「②専門職に関する知識・技能及び表現力を身につけ」ることにつながる。</p>			
授 業 の 方 法			
<p>①1部1年生と2部1・2年生は「グループ研究発表会」に参加し、レポートを提出する。</p> <p>②専門教育分野の中から一つのテーマを選定し、グループ単位で研究活動を行う。</p> <p>③授業で学んだ理論や実践をもとに、担当教員の指導を受け、研究を進める。</p> <p>④その成果を発表し、論文にまとめる。</p>			
テキスト・教材・参考図書			
特に指定しない。			
評 価 の 要 点		総合評価割合	
<p>①「グループ研究発表会」への参加とレポート提出。 (1部1年生と2部1・2年生)</p> <p>②研究活動への参加態度および貢献度、グループ研究発表会の内容、論文の内容と提出状況を、指導教員が総合的に判断する。</p>		<p>論文の内容 60%</p> <p>論文発表 30%</p> <p>研究活動への貢献度 10%</p>	
履修上の注意事項や学習上の助言など			
各グループの班長・副班長へのガイダンスを適宜実施する。			

授業の内容

〈1部1年生、2部1・2年生〉

1. 第1回オリエンテーション（12月の発表会前）
  - （1） グループ研究の意義・聴講態度等のガイダンス
  - （2） 聴講希望調査
2. 発表会の司会進行についてのオリエンテーション（2部2年生）
3. グループ研究発表会の出席とレポート提出
4. 第2回オリエンテーション（2部1年生を除く）
  - （1） グループ研究領域説明
  - （2） 研究テーマ希望調査票の提出

〈1部2年生、2部3年生〉

1. 第3回オリエンテーション
  - （1） 年間スケジュール指導
  - （2） グループおよび指導教員発表
  - （3） 班長・副班長決定
  - （4） 指導教員への挨拶と初回打ち合わせ
  - （5） グループ研究員名簿の提出
  - （6） 研究調査方法とその手続きについて
2. 第4回オリエンテーション
  - （1） 論文執筆要項の配付と説明
  - （2） 論文の提出と装丁について
3. 班長・副班長ガイダンス（全4回）
  - （1） 研究構想報告書、題目決定報告書および、活動申請の提出について
  - （2） 研究経過の途中報告
  - （3） 研究結果のまとめ、レジュメ原稿提出
  - （4） リハーサルについて
4. 発表会準備・リハーサル
5. グループ研究発表会における発表
6. 論文提出